

平成30年第2回定例会一般質問

日時 6月5日(火)、7日(木)、8日(金)、11日(月)

いずれも午前10時から

※質問、答弁を含んで概ね1人60分

内容 発言通告書(一般質問)のとおり

発言順	議員名	質問日(予定)
1	吹春 やすたか	平成30年6月5日(火)
2	村山 ひでき	
3	小林 正樹	
4	鈴木 成夫	
5	沖浦 あつし	
6	遠藤 百合子	
7	白井 亨	平成30年6月7日(木)
8	河野 律子	
9	板倉 真也	
10	渡辺 ふき子	
11	宮下 誠	
12	坂井 えつ子	
13	岸田 正義	平成30年6月8日(金)
14	水上 洋志	
15	田頭 祐子	
16	湯沢 綾子	
17	たゆ 久貴	
18	紀 由紀子	
19	片山 薫	平成30年6月11日(月)
20	斎藤 康夫	
21	渡辺 大三	
22	森戸 洋子	

一般質問の通告について

発言順

1

平成30年5月25日
(西暦2018年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 吹春やすたか

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1、小金井市の児童生徒の見守りについて問う。	
(1) 現状の活動を充実させ、さらなる情報機器の活用を促進しないか。	
2、小金井市の新庁舎建設について問う。	
(1) 公約からの変更をきちんと市民に説明すべきである。	
(2) 市民の声を取り入れる工夫を。	
3、小金井市の市民へのサービスについて問う。	
(1) 危機管理含め、市民サービス向上のためにAIの導入を検討しないか。	
4、小金井市の広報戦略について問う。	
(1) 野川公園、小金井公園、マンホールなど積極的に活用しないか。	
5、小金井市の防災について問う。	
(1) 自然災害などが発生した場合の対応を拡充できないか。	
(2) 市の防災に対する対応方法を見直さないか。	

一般質問の通告について

発言順

2

平成30年5月25日
(西暦2018)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

村山ひでき

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 武蔵小金井駅北口再開発の今後を問う</p> <p>1) これまでの経過の確認</p> <p>2) 北口周辺地区のまちづくりについての方向性</p> <p>①現時点での市の方針</p> <p>・市としてできることは何か</p> <p>②今後の可能性とまちづくりについての考え方</p> <p>2. ごみ収集について</p> <p>1) 燃やすごみの収集状況について</p> <p>・夏季の収集体制の改善を求める</p> <p>2) 火災・風水害・震災等で発生するガラごみ処理について</p> <p>①現状の対応の確認</p> <p>②り災証明書と減免制度</p> <p>3) 遺品整理等の臨時ごみについて</p>	

一般質問の通告について

発言順

3

平成30年 5月25日
(西暦2018)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 小杯 正樹

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 社会福祉協会の福祉バス「みどり号」廃止の方針を受けて</p> <p>社会福祉協議会が運用する、福祉バス「みどり号」は、福祉団体はもちろんの事、子供会や悠々クラブ、町会自治会など多くの市民団体が利用をしてきました。市民の活動の足となっていた本事業の今後の廃止の方針に対して、市としての考えを問う。</p> <p>ア) 「みどり号」の利用実態と今後の方針について イ) 本事業の担ってきた役割について、市の見解を問う ウ) 市民団体の活動を停滞させない為に、市で補助施策を検討すべき</p> <p>2. 「もの」を大切にすることで、人を育む施策の推進を</p> <p>食品ロス問題について、国連の「持続可能な開発目標 (SDGs)」で食料廃棄の半減が定められていることを踏まえ、自治体や事業者、消費者が一体となり削減を推進する事が求められ、国会では食品ロス削減推進法案の議員立法での提出が検討されている。</p> <p>ア) 「3010運動」の推進と、広告付き持ち帰り用パックの配布を イ) 文房具など不要な学用品の回収を行い、必要な人に届けないか ウ) 拠点回収でのフードバンク事業の現状と課題について エ) 子ども食堂連絡会の立ち上げを</p> <p>3. 玉川上水沿いの緑道整備活用の進捗について</p> <p>ア) 平右衛門橋と歩道までの緑道の拡幅を イ) 南側緑道と上水桜通りのスロープの検討状況について ウ) 誰もが、歩きやすい緑道の検討状況について</p>	

一般質問の通告について

発言順

5

平成30年5月25日
(西暦2018)

(宛先)
小金井市議会議員 様

小金井市議会議員

(署名)

沖浦 あつし

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. <u>学校教育・学区・地域が見守る学校について</u> (<u>新しい教育長が就任されたことにより、市教委の方向性を確認していきたい</u>)</p> <p>① <u>ICT環境・プログラミング教育について現状・目標・今後の展望</u> ② <u>ICTは教職員の「働き方改革」を実現できるのか、見通しは</u> ③ <u>学区の見直し・中学指定校変更要件緩和についてその後の進展</u> ④ <u>地域は学校を守れているか。こがねい安全・安心メール等</u> ⑤ <u>見守る目を増やすために、転入者へ町会・自治会の案内を</u></p> <p>2. <u>マイナンバーカード</u> ① <u>マイナンバーカードの発行・コンビニ交付など前年度分の実績・現状</u> ② <u>普及への取組みなど</u></p> <p>3. <u>中央線高架工事後もなお現存する残地</u> (<u>平成29年6月一般質問後の進捗状況について</u>)</p>	

一般質問の通告について

発言順	6
-----	---

平成30年5月29日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

遠藤百合子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1、子どもたち、みんなで見守り地域の中で	
(1) 子どもを見守る家・カンガルーのポケットの現状と今後	
(2) 下校時の見守り、カードタッチ下校確認制度の現状と拡大	
(3) 防災行政無線「ふれあいメロディ」の活用	
(4) 安全安心まちづくり条例の具体的動向	
(5) 安全安心メール配信システムの現状と利用拡大	
(6) ワンワンパトロールの理解・協力を	
(7) 民間事業者との連携	
(8) 子どもを見守る強化月間の創設を	
2、都の受動喫煙防止条例の骨子が発表され施行が間近になっており、国の健康増進法の改正も予定されている。	
(1) 市の禁煙に関するルールのは現状は	
(2) 学校行事・教育機関周辺での禁煙を	
3、中学校での防災訓練の実施・消防団活動を生徒に周知教育を	
4、農家の庭先販売所マップの更新を	

一般質問の通告について

発言順	7
-----	---

平成30年5月29日
(西暦2018年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

白井亨

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. なぜ、公共施設マネジメントが進まないのか	
▶ 施設白書から6年。あれから公共施設マネジメントはどこまで進んだのか	
▶ 長期ビジョン(グランドデザイン)は公共施設全体配置を考える上で必要ではないか	
▶ 市民への周知と“総論賛成、各論反対”をできるだけ回避するための方策は	
▶ 【できることの検討提案1】包括施設管理業務委託について	
▶ 【できることの検討提案2】小中学校のプール授業を民間施設での実施へ	
▶ 公共施設マネジメントを推進していくために必要な条件と体制、環境整備とは	
【質問意図】公共施設等総合管理計画を策定し個別計画策定へと動いているが、計画をつくるだけでは物事は解決しない。長期ビジョンに基づく再配置とともに実践できることを検討しよう。	
2. 市内保育所全園で巡回相談(専門士派遣)を実施しよう	
▶ 専門士派遣に関する市の補助メニューを十分に周知できているか	
▶ 民間保育所側の取組やニーズを把握してはどうか。またその課題は	
【質問意図】市が把握している私立保育所への専門士派遣は7園に限られることがわかった。実態把握を踏まえ、子どもたちの育ちのために専門士派遣を市内全保育所で実施できる条件整備を。	
3. 自転車マナーの「啓発」で市民の安全を守る限界点は	
▶ 小金井市の自転車事故の分析と傾向は	
▶ “ながらスマホ”での自転車運転を含めた自転車マナーの現状と対策は	
▶ 自他市事例も参考に、自転車保険加入の義務化を検討してはどうか	
【質問意図】小金井市は自転車関与事故の割合が高い。自転車運転のマナーの悪さ、特にながらスマホで自転車に乗る人も目にすることも多く、重大事故に繋がる危険性があるため、改善策を模索したい。	

一般質問の通告について

発言順

8

平成30年5月29日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

河野 律子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1 こがねいシティプロモーション (小金井の魅力発信)	
(1)2020年オリンピックパラリンピックの来街者に向けて市内観光のための案内板の設置や環境整備を図らないか	
(2)クラウドファンディング (不特定多数の人から、寄附を募る手法) を活用して案内板の設置をしないか	
2 武蔵小金井駅の南北のまちづくりについて問う	
(1)再開発第二地区における商業施設や子育て支援施設の展開など進捗を問う	
子連れで集える親子カフェなどを設置しないか	
(2)北口のまちづくりへの市の支援について問う	
3 子育て環境の現状について	
(1)平成32年度から予定する公立保育園2園の民営化の進捗状況について、安心して子育てできる環境の整備を	
(2)保護者が保育所に通う子どもの使用済みおむつを持ち帰るルールを見直して、衛生面と保育の質の向上をしないか	
4 小金井街道 (都道15号線) における現状と今後の方向性について	
(1)車道に自転車通行のマークが付されているが、前原坂上から坂下へは、車両との接触などの心配から歩道を通行する方が多い現状について安全性に対する市の考えを問う	

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
(2)玄関口となる南口駅前の小金井街道に設置されている	
ガードレールを撤去し景観整備を図らないか。また工事用	
フェンスが連なる駅前高架下の今後の活用状況について	
(3)北口駅前の多摩信用金庫の至近の歩道の拡幅などの現状	

一般質問の通告について

発言順	9
-----	---

平成 年 5 月 29 日
(西暦 2018)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 板倉真也

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 市内中小業者の支援策の拡充を	
(1) 産業振興プラン(2016年3A)策定後の市内中小業者への支援策の拡充状況について	
(2) 住宅リフォーム助成制度の創設を	
(3) 店舗リフォーム・リニューアル助成制度の創設を	
(4) 空き店舗活用施策の創設を	
(5) ハ王子市などで実施している経営改善お手伝い制度の創設を	
(6) 中小企業振興基本条例の制定を	
(7) 都市計画道路 3・4・11 号線と調布基地跡地(府中市)の大型商業施設計画に対する見解を問う	
2. 胃ろうなどの経管栄養導入者が入所できる特養ホームの確立を	
(1) 経管栄養導入者もしくは家族からの相談の有無。相談を受けた場合、市はどのように対応するのか	
(2) 介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画を策定するにあたり、経管栄養導入者への対策は議論されてきたのか	
(3) 経管栄養導入者が入所できる特養ホームの確立に向けた早急な手だてを	

一般質問の通告について

発言順

10

平成30年5月29日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

渡辺みき子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1、全ての人が差別されことなく安心して暮らせる小金井市に 障がいのある人、LGBT（性的少数者）、外国人等に対する偏見への対応について</p> <ul style="list-style-type: none">・これまでの施策と、現状について・今後計画している施策について・学校や地域において、正しい知識を得るための学習会や研修会を開催すべき <p>2、高齢者の自動車運転への安全策について</p> <ul style="list-style-type: none">・運転免許証の自主返納は進んでいるか・自動車教習所における高齢者講習、認知機能検査の実施状況・高齢者講習が混みあっており書き換えに間に合わないことがある。市として早めの更新手続きを周知するなど、対応すべき・今後さらなる公共交通の充実を・市独自のタクシー券の発行等を行うなど工夫すべき <p>3、生物多様性への対応について</p> <p>日本の生態系に影響をもたらす特定外来生物（植物）が多くなっているが、市としての方針を示すべき</p> <ul style="list-style-type: none">・オオキンケイギク・アレチウリ・ハクビシンへの対応・市民への周知を行うべき	

一般質問の通告について

発言順

11

平成30年5月29日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

宮下 誠

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1、市内の教育機関や研究機関、団体等ともっと密接な連携をとらないか。 (シリーズその1) 国立研究開発法人「情報通信研究機構」と連携し、試行錯誤の段階から市として種々の研究について協力するとともに、行政の課題解決のために、積極的に新技術の導入に挑戦してはどうか。</p> <p>2、自治会や自主防災会の拡充に向けて、もっと支援をしていかないか</p> <p>(1) 町会・自治会について</p> <ul style="list-style-type: none">・市内における設立状況と加入者の現状は・加入者増へ向けた支援策を打たないか <p>(2) 自主防災会について</p> <ul style="list-style-type: none">・設立促進へ向けた取り組みを行わないか・避難行動要支援者の避難支援体制構築へ向け、市民に納得の得られる応援をしていかないか	

一般質問の通告について

発言順

12

平成 年 5月 29日
(西暦 2018)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

坂井 えつ子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1 来年5月、元号改定。元号法は元号を定めているが、地方自治体への使用は規定していない。これを機に、西暦を使用しよう。	
(1) 小金井市への影響を問う	
① 内閣府等からの通知 ② 庁内での通知 ③ 市の考えは	
(2) 現状と対応を問う	
① システム ② 行政文書	
2 小金井の文化財、しっかり守っていこう。	
(1) 文化財保護の考え方を問う	
(2) 個別案件について	
① 陸軍技術研究所 境界石杭 ② 空林荘 ③ 旧浴恩館 (文化財センター)	
④ 玉川上水	
3 2020年4月1日から会計年度任用職員制度が導入。臨時・非常勤職員の待遇はどうなるの？	
(1) そもそも会計年度任用職員制度とは	
(2) 法の趣旨をどう捉えていますか	
(3) 今後のスケジュールは	

一般質問の通告について

発言順	14
-----	----

平成 年 5月29日
(西暦2018年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 水 上 洋 亮

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1. 学童保育所の民間委託化について問う	
①委託による「財政効果」についてどう考えるのか	
②「学童保育所業務委託評価報告書」はどう生かされているのか	
③学童保育事業の今後の拡充を求める	
2. 「放課後子ども総合プラン」に基づく取り組みについて問う	
①現在の進捗状況について	
②今後の充実についてどう考えるのか	
3. 文化財センターの今後について	
①文化財センターの施設整備についてどう考えているのか	
②保存すべき文書の適切な管理を行うよう対策の検討を	
以上	

一般質問の通告について

発言順

15

2018年 5月29日
(平成30年)

(あて先)

小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

田頭初子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1・新庁舎・新福祉会館を早期に建設し、地域づくりの拠点にしよう ～高齢になっても障がいがあっても、安心して自分らしく暮らせるまちを～</p> <p>合築型の新庁舎・新福祉会館が2021(平成33)年度末に竣工予定です。2025年には国民の3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上という『超・超高齢社会』を迎えます。困った時には「助けて」と言える仕組みが、新庁舎や福祉会館には必要です。財政負担を抑えるためにも、設計や工事を遅らせてはなりません。</p> <p>(1) 新庁舎・新福祉会館建設を、予定通りに進めるためには何が重要か。床面積、コストの縮減には、基本理念と照らし合わせどのような検討を行ったのか。</p> <p>(2) 新設の福祉総合相談窓口が、誰もが気軽に立ち寄れる窓口となり、深刻な相談であってもたらいまわしにさせないためには何が必要か。非常勤の職員2名で受けきれぬのか。</p> <p>(3) 多様な相談業務や市役所の窓口がある。どのような人でも安心して相談できる窓口対応、接遇となっているか。</p> <p>(4) 新福祉会館には、福祉作業所や青年学級(みんなの会)が入ることになる。障がいへの理解促進のためにも、学びや交流の場作りを企画・実施する公民館機能が必要。床面積を生み出しても、新たに公民館を建設するよりもはるかにコストはかからない。何故、新福祉会館には公民館本館を設置しないのか。</p> <p>2・市役所の、昼休み時間中の業務窓口「昼窓」について</p> <p>(1) 昼休みに節電する効果はあるのか。</p> <p>(2) 昼休み中に市民が窓口を訪れた時の対応は。昼窓のある窓口と無い窓口がある理由</p> <p>(3) 昼休みでも窓口対応が出来ることを、分かりやすく表示するなど工夫しないか。</p>	

一般質問の通告について

発言順

16

平成 30 年 5 月 29 日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 湯沢 綾子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1 栗山公園の修景池について	
(1) 栗山公園の修景池はしばらく前から水が流れなくなっており、淀んだ池の様子に不安の声があがっている。今年もカモの子育てが見られるのではと楽しみにしていた市民も多い。早急な対応を要望する。	
(2) 元々池の清掃は年に 1 回しか行われていないというが充分か。美観や衛生環境を保つための考えを問う。	
(3) 公園の管理にあたっては利用状況に応じためりほりのある対応が必要である。低未利用公園等を整理する検討の進捗は如何か。	
2 学校での日焼け止め使用について	
(1) 日焼け止めの持ち込みを校則で禁止している、または校則がなくても化粧品とみなして禁止する指導を行っている学校はないか。	
(2) 紫外線が健康に害を及ぼすこと、その予防に日焼け止めが有効であることは医学的にも明らかとなっている。にも関わらず、日本の学校では子どもたちの使用に対し抑制的なケースがあることが指摘されている。市の教育委員会の見解を伺いたい。	
3 内部統制体制の整備について	
平成 29 年の改正により、地方自治法に内部統制に関する規定が盛り込まれた。本市では、社会福祉委員に対する報酬誤支給の問題に係わって幾つかの不適正な処理のリスクが顕在化している。今後の取り組みを問う。	

一般質問の通告について

発言順	17
-----	----

平成 年 5月29日
(西暦2018)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

たけ久貴

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1・地域包括ケアシステムをより良いものにするべき (1) 高齢者が良い医療や介護を受けられるように地域包括ケアシステムについての市の認識と取り組みを問う	
2・社会福祉協議会が運行する福祉バス「みどり号」の運行業務の廃止は止めるべき (1) 「みどり号」存続を求める (2) 市民の活動が保障されるよう対応をするべき	
3・本町住宅の建て替えについては、住民の不安や問題なく進むようにするべき (1) 東京都住宅供給公社と連携をとって住民の不安に応えるべき (2) 住民に対して丁寧な説明など対策や支援をするべき	

一般質問の通告について

発言順

18

平成30年5月29日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

紀由紀子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 健康長寿のためのフレイル(加齢による身の虚弱)予防と在宅医療・介護の推進について	
(1) 小金井市における高齢化率・要介護・要支援の状況は、どうか	
(2) 要介護状態になる要因は何か	
(3) フレイル予防を進めないか	
① フレイルの基本チェックリストの活用現状と拡充	
② フレイルは筋力が衰える「身体的フレイル」、うつや認知機能が低下する「心理的・認知的フレイル」、夫婦や経済的困窮、孤食による「社会的フレイル」がある。その対策は、どうか。	
③ さくら体操の現状・課題と推進	
④ 介護支援ボランティア制度の現状・課題と推進	
⑤ 高齢者の食育(蛋白質の摂取や減塩や孤食等)	

表題及び質問の具体的な内容	備考
⑥ 口腔ケアの現状・課題と推進	
⑦ 認知症ケア！介護者家族会等の現状・課題と	
推進（支援する人を守るために）	
⑧ 認知症対策	

一般質問の通告について

発言順

19

2018年5月29日

(あて先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

片山かおる

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容

1. 公文書管理条例を作ろう

国では森友・加計学園問題、自衛隊日報問題など、公文書の廃棄、改ざんが大きな問題となっている。市民の知る権利を侵害し、公の信頼を失う重大な問題だ。市でも政策決定過程の文書が残っていない事例が散見される。新庁舎建設に向けて大幅な文書削減が進められる中、市の文書保存のあり方について問う。

- 1) 市の文書作成、保存、管理の状況、廃棄の基準について
- 2) 電子文書保存とHP情報の保存について
- 3) 保存年限の検討と政策決定過程文書の永年保存について
- 4) 公文書管理条例、公文書館を検討しないか

2. 新教育長の見解を問う

学校教育、子どもの権利、社会教育、教育と福祉の連携の重要性など、現在の小金井における教育分野全般への新教育長の考え方を問う。

- 1) 新学習指導要領と道徳の教科化について
- 2) 不登校の子どもの居場所と「みんなの学校」について
- 3) 子どもの権利について
- 4) 社会教育と福祉の連携、公民館の必要性について

3. 市役所に警察を介入させるべきではない

市役所で市民に対して警察を呼ぶ事例があった。障害者差別解消法に抵触しないか。

- 1) なぜ市役所が警察を呼ぶことになるのか
- 2) 措置入院となった際、また、退院後の地域支援における市役所の対応について

一般質問の通告について

発言順

20

平成 30年 5月 29日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 斎藤 康夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。
記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 新庁舎・新福祉社会館建設関連問題</p> <p>ア) 設計・施工委託関連について</p> <ol style="list-style-type: none">1. 市の計画では関連の設計・施工等委託の種類と数量はいくつか2. 庁舎建設にデザインビルド方式を導入するメリットは何か 設計委託料と工事請負契約はどの時点で決定するのか3. コンストラクション・マネジメント事業者は基本設計委託事業者選定に関わることができるのか、工事監理は対象とするのか4. (仮称) 小金井市新福祉社会館管理運営に関する基本方針 (作成イメージ) は誰が何の目的で作成したのか <p>イ) 新庁舎・新福祉社会館を複合化するなら、そのメリットを十分に発揮できる計画とすべきである</p> <ol style="list-style-type: none">1. 利用時間帯が異なる部分のセキュリティーは確保すべき2. 平面形状は基本計画にこだわる必要はない3. 階層ごとに同じ部分で縦割りする必要はない <p>2. 教育費</p> <ul style="list-style-type: none">・平成30年度予算の総額は多摩26市中最下位 (数年連続)、これで本当に良いのか 新教育長に問う <p>3. 歳入強化策</p> <ul style="list-style-type: none">・西岡市長の歳入強化策のメニューと強化スケジュールを資料として提出を求める	

一般質問の通告について

発言順

21

平成30年5月29日
(西暦2018)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

渡辺大三

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1 市役所庁舎建設は徹底したコストダウンで進めるべき</p> <p>① 市長公約、6施設複合化案、庁舎+福祉会館複合化案、財政支出額の推移と変動の原因は。</p> <p>② 図書館本館、公民館本館、東小金井駅前文化施設など市民サービスの拠点整備を先送りする財政状況である。市役所庁舎の建設は、すぐそこに迫っている人口減少局面も見据え、必要最低限度の床面積にすべきではないか。</p> <p>③ 市役所庁舎建設のコストダウンに向けた具体的検討状況を問う。</p> <p>④ 巨大な市役所計画を見直せば、図書館本館と公民館本館の設置は可能ではないか。</p> <p>⑤ 市議会議場等は、大災害時には災害対策本部関連スペースとして活用すべき。大災害時の庁舎機能(どのスペースがどう転用されるのか等)はどう検討されているのか？</p>	
<p>2 新市役所庁舎建設予定地(蛇の目ミシン工場跡地)の巨樹は保全すべき</p> <p>① 巨樹はそれ自体が市民の貴重な財産である。暫定的清掃施設移転で巨樹を根こそぎ斬る計画は見直しを。</p> <p>② 予定地内にある地元自治会関連施設について</p>	
<p>3 市役所組織改正に向けての私案(その1)</p> <p>① 議会事務局と監査委員事務局の統合。総務課と選挙管理委員会事務局の統合。</p>	
<p>4 農工大北側隣接の歩行者・自転車道路及び当該道路北側の中央線高架下スペースの活用について</p> <p>① 活用に向けて、今回は前提条件を考える。</p>	

一般質問の通告について

発言順

22

平成 年5月29日
(西暦2018年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 森戸洋子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 京王バスのルート変更に伴う市の対応について	
(1) 京王バスのルート変更について、この間の経緯について問う	
(2) ココバスの改善について、4年後までは待てない。できるところから改善すべきではないか。	
2. 市教育委員会におけるセクハラ・パワハラ対策について	
(1) セクハラ之苦情が寄せられたが、市教委の対応を問う	
(2) 実態調査を行い、被害を受けた人によりそう再発防止策を検討しないか	
(3) 第3者委員会の設置など救済のあり方を検討すべきではないか。	
3. 清掃関連施設について、再び市の見解を問う	
(1) ごみの減量とリサイクルについて	
(2) 「清掃関連施設整備計画」を住民の意向が反映されず決定された。住民の理解を得られる内容に見直すべき。市の見解を問う	
4. 財政状況について問う	
(1) 今後の財政の見通しについて	
(2) 大規模事業について	